

三心を磨く

学校だより NO. 10

平成29年 7月5日(水)発行

須坂市立 東 中学校

文責：金井 勝久 (教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

グラウンド北側の階段整備完了！

～第40回「住宅デー」須高建設産業労働組合の皆さんに感謝！！

6月23日(金)、本年度も須高建設産業労働組合の皆さんに「上高井の公共施設」の修繕を行っていただけることになりました。

この取り組み「住宅デー」は、今年で40年目となり、毎回、須高建設産業労働組合の皆さんが建設職人さんの技術・技能を生かし、公共施設の修繕を無料で行ってくださいます。本当にありが

たい活動、
奉仕活動

です。東中学校では、昨年度に引き続き、グラウンド北側の階段を直していただきました。

グラウンドの登り口に、階段の役割をしている「丸太」があるのですが、その丸太が長い間、風雨にさらされる中で腐敗がすすみ、その役割が果たせない状況になっていました。

その丸太を掘り返し、新しい丸太に変え、石を取りの除きながら整地をしてくださいました。その仕事ぶりははていねいで手際よく、素早い作業であり、まさに「プロの仕事」でした。感激しました。これで生徒たちも安全に歩行ができます。

「学校は、地域に支えられて生きている…」ということを改めて感じました。本当にありがとうございました。



雨のため「PTA コスモス街道作業」中止

7月1日(土)に予定されていましたが「第2回 PTA コスモス街道作業(除草)」が、雨のため中止となりました。前日より「大雨洪水警報」が長野県の各地に出されておりましたが、予報通りの天候となり、残念ながら中止とさせていただきます。

次回の「第3回 PTA コスモス街道作業」は、8月5日(土)が予定されていますが、草の成長の勢いが激しく、7月13日(木)の生徒による除草作業だけでは間に合わない感じも受けます。その際にはご協力を募りたいと思いますので、よろしく願いいたします。

「東祭」を見据えて…頑張る生徒会！！

～ 「東祭にむけて…」 カウントダウン始まる！ ～

7月、いよいよ「東祭」まで3ヶ月となりました。これまでは部活動と並行して忙しい中で進めてきた東祭の準備でしたが、ここで「ギアのチェンジ」です。9月29・30日を意識した動きへと、その動きは加速しています。それに伴って生徒昇降口に掲示されている「カウントダウン」の数字も、どんどん減っています。（6/30時点では「あと89日」早いんですね。）

また、昇降口には同じく「クラス合唱への取り組み」も掲示され、数値化されています。各クラスがそれぞれ決めた「クラスの目標回数」に向かったの練習の様子、「努力の足跡」がグラフで確認ができます。「6月から合唱練習が始まるなんて…」と驚きもありますが、これが今の東中です！「歌声作り」には時間がかかります。それを意識した取り組みなのではないでしょうか、また、60周年記念音楽会へむけた気持ちの高まりなのではないでしょうか、音楽会が楽しみになってきました。

生徒集会では、「東祭まであと90日・80日」と題して、確認集会が行われました。今回の集会では、ポスターやチラシ作りのこと、テーマソングの投票、そして「チャレンジ・ランキング」のチーム編成と、盛りだくさんの内容でした。特に盛り上がったのは「チーム編成」でした。ステージ上で「公開くじ引き」が行われ、学年・学級を「コスモスチーム」と「サルビアチーム」の2つに分けられました。学年を越えた「縦割り」で行われるチャレンジ・ランキングも楽しみです。



ひと味ちがう清掃の姿

～美しい学校めざして～

以前、「第3号の学校だより」にて、5月10日（水）の校長講話「美しい学校」をご紹介いたしました。

あの日以来、生徒たちの清掃への取り組み、教室の整理整頓、下駄箱の靴やかさの様子など、目に見えた変化が確認で

きています。まだまだ「進化」の途中ですが、ただひたむきに床やタイルに向かう姿、無言で磨き続ける姿には感動すら感じます。なぜならば、この写真のような姿は「○○しなさい!」「ここは□□のようにやった方がいいよ」などのように、先生方の指導や助言によって行われていることではないからです。自分自身で考え、動いた姿なのです。そこに感動があり、生徒たちの成長が感じられ、大変うれしく思います。

「ゴミも拾えないようであれば、勝ち星も拾えない」ある有名な監督の言葉です。今、東中の生徒たちは、何かをつかもうとしているんだと確信しています。

